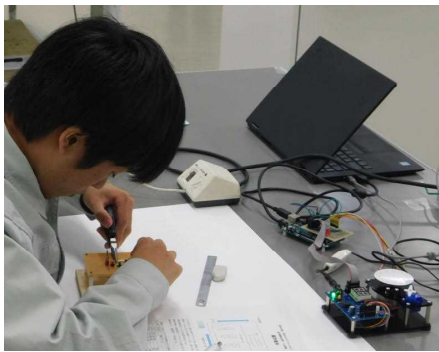




期末考査の準備はできてますか？

幸せを創る学びのチェック

週末に高校生ものづくりコンテスト中国地区大会電子回路組立部門が本校で開催されました。各県の予選を勝ち抜いた代表選手が2時間30分で回路設計、回路製作、プログラミングと行います。一つ一つの部品が組み合わせ方と使い方私たちの望みを叶えてくれるものに変身していきます。



回路製作中

こんなことができる工業高校生はすごい能力を持っているといつも思います。

そのすごさの中には、経験でしか身につけられない知識や技能の積み重ねがあります。ネット上のデータや書籍からある程度のことはできるようになりますが、実際にもものをつくっても上手く動作しないことがよくあります。これはやってみないとわからないこと。ネットに関連情報があったとしても、やってみたからこそ納得のいく

理解と実践的な技を身につけることができるのです。

実践が必要な取組は一気にマスターすることは難しいものです。少しずつコツコツと頑張るしかありません。マラソンのようなものです。自分が今どのあたりを走っているのかを知ることで、ゴールに間に合うペースを考えて走ります。また、小説のようでもあります。前段のストーリーを知らなければ、途中から読んでも内容を理解できません。

学校での定期考査はものづくりへの取組と同じです。学びのゴールに対して学習ペースとこれまでのストーリーを理解できているのかを確認する機会です。これからの学びを楽しむために1学期のストーリーの理解と学習ペースのチェックをしてみましょう。

工業高校の卒業生は、ものづくりで世の中の人々の幸せを創ります。

その実践のために途中でチェックするのが定期考査です。定期考査を頑張ろう！



プログラミング中(特徴は右のディスプレイ)

校長 松川 明義



【行事予定】

19日(水)：人権教育講演会(1年) 人権教育LHR(2・3年)

21日(金)：内科検診(1年)、計算技術検定

23日(日)：危険物取扱者試験

24日(月)：期末考査 ~28日(金)

週末の大会 演劇部、バスケットボール部、テニス部、水泳部

